



不確実な未来を切り拓くための  
経営・経済・国際問題・政治・社会に関する問題等の深奥の情報を提供

2026年度 九州生産性大学経営講座

# 第52回 月例トップを囲む懇談会

～大変革期を生き抜くイノベーション経営実現のために～

期間：2026年4月～12月



公益財団法人 九州生産性本部

## 各 位

### 月例「トップを囲む懇談会」ご参会のお願い

九州生産性大学の創設から16期目(1975年)にスタートした「トップを囲む懇談会」は、今年で52年目を迎えます。これまで九州・山口地域の産業界から延べ4,306名の方々にご参加いただいております。これもひとえに皆様方の本会に対する賛意の賜と深く感謝申し上げます。

現在、日本経済は物価上昇や為替変動に加え、生産年齢人口の急減等、構造的な壁に直面しています。従来の延長線上では通用しない経営環境の中、企業には更なる生産性向上が求められています。

AIやDXは「導入」のフェーズから「成果創出」へと移ろうとしており、分断される国際情勢や供給網の脆弱性といったリスクを乗り越え、持続可能な成長を実現するためには、変化に即応できるレジリエンスが不可欠となっています。

本トップを囲む懇談会では、更なる組織の成長・発展とイノベーションによる新たな価値の創造に向けた経営や人・組織の高次元化、進むべき方向への意思決定に役立てていただけるよう、各界で活躍されている一流講師を招聘し、経営・経済・労働・国際問題などについて、最新かつメディアでは触れられない深奥の情報を提供いたします。

時節柄ご繁忙のこととは存じますが、貴台をはじめ、貴組織の幹部各位に是非ともご参会賜りますよう、お願い申し上げます。

2026年 2月

公益財団法人九州生産性本部 会長 道 永 幸 典  
(西部ガスホールディングス株式会社 代表取締役会長)

九州生産性大学経営講座 理事長 小笠原 浩  
(株式会社安川電機 代表取締役会長)

#### 【第52回 月例トップを囲む懇談会 概要】

- 期 間 2026年4月23日(木)～12月8日(火) ※開講課程のみオンライン配信(4/24～5/31)
  - 月 例 会 5月～11月13:30～16:30(各1日 ※8月休み) / 西鉄グランドホテル(福岡市中央区大名2丁目6-60)
  - 修了課程 12月(全コース合同) / ホテルニューオータニ博多(福岡市中央区渡辺通1丁目1-2)
  - 対 象 者 経営トップ、役員(取締役、監査役)クラスの方  
労働組合の幹部の方  
経営課題に関連する各種テーマにご関心のある方
- ※102名登録制。毎月の例会ごとに交替  
または代理の方の出席可能



九州生産性大学の全12コースについては、巻末をご参照ください。ご紹介動画はこちら➡



# 総合課程：開講オンライン、修了全コース合同開催

## 開講 課程

配信期間

4月23日(木)

)

5月31日(日)

4月23日(木)13:30  
オンライン配信  
4月24日(金)～  
アーカイブ配信

【開講課程のみ、収録分をオンライン配信】

開講式(挨拶)・オリエンテーション

講演①「経済学思考の技術  
～ビジネスツールとして経済学を使おう～」

(60分を予定)

明治大学 政治経済学部  
教授

飯田 泰之 氏



講演②「オワコンからの這い上がり  
～超斜陽産業の牛乳屋を改革した成功体験と失敗体験～」

(60分を予定)

(株)明治クッカー 代表取締役社長

西原 亮 氏



## 特別配信

アーカイブ配信  
4月24日(金)

)

【全コース共通の動画研修】

「業務効率が劇的に変わる!生成AI活用ガイド」

※ビジネス実務での導入が加速する「生成AIの活用法」についての動画を配信します。

和から(株) 副社長最高経営責任者

綱島 佑介 氏

## 12月 修了 課程

全コース合同

12月8日(火)

ホテルニューオータニ博多

13:30～13:40 オリエンテーション

13:40～14:40

講演①「ビジネスに活かす哲学的思考  
～答えのない時代に考え抜く力を身に付ける～」

山口大学 国際総合科学部 教授  
哲学者

小川 仁志 氏



15:00～16:00

講演②「何のために勝つのか  
～ラグビー日本代表を結束させたリーダーシップ～」

(株)HIRAKU 代表取締役  
元ラグビー日本代表 キャプテン

廣瀬 俊朗 氏



16:10～17:00

修了式(修了証書授与)および優秀レポートの表彰

17:20～18:20

第68期九州生産性大学経営講座  
修了記念パーティ

※ 12月修了課程は、九州生産性大学の全コース合同となります。

**【月例会プログラム】** ※各例会2名までの出席が可能です。(代理出席を含む)

**5月  
例会**

5月19日(火)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

政治・経済

講演 「大転換期を迎える日本経済  
~何がどう変わる?変化の兆しを見逃すな!!~」

経済ジャーナリスト 須田 慎一郎 氏



..... <休憩 14:50 ~ 15:10> .....

15:10~16:30

コンプライアンス・危機管理

講演 「今日の企業におけるコンプライアンスと危機管理  
~元検事が語る役職員の不祥事・法令違反による企業のリスクとその対応~」

森・濱田松本法律事務所  
シニア・アソシエイト・弁護士 佐藤 浩由 氏



〈メンバー懇親会~夕食会を兼ねて~〉16:50~18:20

**6月  
例会**

6月9日(火)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

離職防止・人的資本経営

講演 「Well-beingとチームづくり・組織文化  
~一人当たりGRPを高めるウェルビーイング~」

(公財)Well-being for Planet Earth  
代表理事 石川 善樹 氏



..... <休憩 14:50 ~ 15:10> .....

15:10~16:30

サイバーセキュリティ

講演 「サイバーセキュリティの現状と未来  
~企業に迫るリスクと対応策~」

(株)BLUE 代表取締役  
国際会議CODE BLUE 発起人 篠田 佳奈 氏  
千葉工業大学 変革センター 研究員



**7月  
例会**

7月17日(金)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

海外情勢

講演 「習近平中国との付き合い方」

立命館大学 教授  
前 日本国駐中華人民共和国特命全権大使 垂 秀夫 氏



..... <休憩 14:50 ~ 15:10> .....

15:10~16:30

人生観・ネットワーク

講演 「感謝脳 THANKFULNESS  
~リーダーが知るべき「感謝の3つのステージ」~」

コミュニティづくり・感謝の専門家  
作家 田代 政貴 氏



(※8月はお休み)

9月  
例会

9月8日(火)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

離職防止・組織変革

講演 「静かに分断する職場  
～組織を救う7つの対話～」

(株)ジェイフィール 代表取締役  
武蔵野大学 経営学部 特任教授

高橋 克徳 氏



<休憩 14:50 ~ 15:10>

15:10~16:30

地域創生・リーダーシップ・顧客志向

講演 「逆風に強い「自ら変化を作り出す集団」はどのように育ったか  
～からまわりシャチョーからの脱却物語～」

(株)吉村 代表取締役会長  
(一社)東京中小企業家同友会 代表理事  
中小企業家同友会全国協議会女性部連絡会 代表

橋本 久美子 氏



10月  
例会

10月7日(水)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

DX・イノベーション・リーダーシップ

講演 「DX時代の企業経営  
～富士フィルムと富士フィルムビジネスイノベーションの変革～」

富士フィルムビジネスイノベーション(株)  
代表取締役社長・CEO

浜 直樹 氏



<休憩 14:50 ~ 15:10>

15:10~16:30

人口減少・人手不足

講演 「人材なき国の人材戦略」

リクルートワークス研究所 主任研究員  
「働き手不足1100万人」の衝撃～2040年の日本が直面する危機と“希望”～著者

古屋 星斗 氏



11月  
例会

11月12日(木)

西鉄グランドホテル

13:30~14:50

M&A・成長戦略

講演 「地域企業の成長に向けたM&A活用戦略  
～成長ドライバーとしてのM&A最前線～」

元 (株)日本M&Aセンターホールディングス 取締役

渡部 恒郎 氏



<休憩 14:50 ~ 15:10>

15:10~16:30

世界経済・日本経済

講演 「これからの世界経済の展望と日本経済のゆくえ」

BNPパリバ証券(株)  
グローバルマーケット統括本部 副会長  
チーフ クレジットストラテジスト・チーフ ESGストラテジスト

中空 麻奈 氏



※講演テーマは、変更になる場合があります。

### 須田 慎一郎 (すだしんいちろう) 氏

経済ジャーナリスト

1961年、東京生まれ。日本大学経済学部卒業。

経済紙の記者を経て、フリージャーナリストに。テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」、ニッポン放送「飯田浩司のOK!Cozy up!」、YouTubeチャンネル「別冊! ニューソク通信社」、「真相深入り虎ノ門ニュース」、「須田慎一郎のウラドリ」、「ただいま取材中」他、多方面で活躍中。

また、2007年から12年まで、内閣府、多重債務者対策本部有識者会議委員を務める。政界、官界、財界での豊富な人脈を基に、数々のスクープを連発している。

著書:「Z」の陰謀—財務官僚・ヤミ支配の構造(ビジネス社)、「自民党財務省政権 崩壊への最終宣告 「増税脳」の呪縛を解く(徳間書店)、「一億総下流社会」(MdN新書)、「コロナ後の日本経済」(MdN新書)他、多数。

### 佐藤 浩由 (さとう ひろゆき) 氏

森・濱田松本法律事務所 シニア・アソシエイト・弁護士

2008年早稲田大学法学部卒業。09年検事(〜2023年)

12年人事院長期在外研究派遣(〜2014年)、13年デューク大学ロースクール修了(LL.M.)、14年ニューヨーク大学ロースクール修了(LL.M.inInternational Legal Studies)、19年外務省領事局兼監察察察室(〜2021年)

#### 【資格・登録】

2023年4月弁護士登録(第一東京弁護士会所属)

2013年ニューヨーク州弁護士登録(ニューヨーク州弁護士会所属)

### 石川 善樹 (いしかわ よしき) 氏

(公財)Well-being for Planet Earth 代表理事

予防医学研究者、博士(医学)。

1981年、広島県生まれ。東京大学医学部健康科学科卒業、ハーバード大学公衆衛生大学院修了後、自治医科大学で博士(医学)取得。(公財)Well-being for Planet Earth代表理事。

「人と地球が調和して生きるとは何か」をテーマとして、雲孫世代(8世代後)にまたがるような長期構想に取り組む。

近著は、「むかしむかしあるところにウェルビーイングがありました-日本文化から読み解く幸せのカタチ」(KADOKAWA)、「フルライフ」(NewsPicks Publishing)、「考え続ける力」(ちくま新書)など。

Twitter:@ishikun3

HP:<https://yoshikiishikawa.com/>

### 篠田 佳奈 (しのだ かな) 氏

(株)BLUE 代表取締役

国際会議CODE BLUE 発起人

千葉工業大学 変革センター 研究員

サイバーセキュリティ分野で20年以上の経験を持ち、国際会議CODE BLUEを創設。世界水準の知見を日本へ引き入れるとともに、日本・アジアの成果を国際舞台へ発信し、産業界・行政・次世代をつなぐ基盤を築いてきた。欧州・北米・南米・オセアニア・アフリカ・アジアとともに世界各地代表が競う国際サイバー競技大会ICC (International Cybersecurity Challenge)の創設メンバーとして制度設計に参画し、ICC Tokyo 2025では国家サイバー統括室(NCO)主催のもとICC共同実行委員長を務めた。

セキュリティ・キャンプ協議会では国際連携WGリーダーとして、国際若手育成プログラム GCC(Global Cybersecurity Camp)や ACSC(Asian Cyber Security Challenge)を立ち上げてきたほか、LCL-Tokyo の活動を通じて女性が活躍しやすい環境づくりにも取り組む。

総務省・経産省・警察庁・内閣官房など政府有識者委員として政策形成に関わり、総務大臣奨励賞・情報セキュリティ文化賞など受賞多数。

### 垂 秀夫 (たるみ ひでお) 氏

立命館大学 教授

前 日本国駐中華人民共和国特命全権大使

大阪府出身。

1985年京都大学法学部卒業。

85年4月外務省入省。在外では、在中国大使館、在香港総領事館、(財)日本交流協會台北事務所勤務。本省では、中国・モンゴル課長、大臣官房総務課長、領事局長、官房長等を歴任。

2020年から23年まで、日本国駐中華人民共和国特命全権大使  
23年12月退官。

現在、立命館大学 衣笠総合研究機構 教授、慶應義塾大学 総合政策学部 特別招聘教授

### 田代 政貴 (たしろ まさたか) 氏

コミュニティづくり・感謝の専門家

作家

福岡県出身。海外を含め全国18都市で展開中の「ふくびき会(ビジネスマッチング交流会)」の創始者で、自身のコミュニティを生かしたビジネスマッチングを行い、複数の企業、団体の役員、顧問も務める起業家兼コンサルタントとして活動。日本で初めて、コミュニティ形成を体系化したコミュニティ形成とソーシャルメディアの専門家。

OSMIUM&CO. JAPANブランドプロデューサー、NPO法人「守ろう巨石文化と森と水」理事、東久邇宮記念会(文化褒賞、記念賞、平和賞)役員等を兼務。

現在では起業家支援のため、コミュニティ思考を共有するコミュニティ「コミュニティ大学」など複数のコミュニティを運営。また、教育機関をはじめ、大手商業施設や企業、公的支援団体など、年間100回以上の講演、セミナーを行う。著書:「感謝脳」(飛鳥新社、精神科医・樺沢紫苑、感謝研究家・田代政貴:国内7刷、アジア各国で翻訳)、「コミュニティパワー」(KADOKAWA)、「Facebookで集客・売上をアップする方法」(ソーテック)他。

## 高橋 克徳 (たかはし かつのり) 氏

(株)ジェイフィール代表取締役  
武蔵野大学 経営学部 特任教授

1966年生まれ。一橋大学大学院修士、慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。

野村総合研究所、ワトソンワイアットを経て、2007年、(株)ジェイフィールの設立に参画。

「組織感情」という概念を提唱し、組織の中に良い感情の連鎖を起こしていく人材育成・組織改革手法を開発。研修・講演・コンサルティングなどを通じて、人と組織がともに成長する好循環を組織の中に生み出す支援をしている。

ベストセラー「不機嫌な職場」(講談社、28万部)、「静かに分断する職場」(講談社)を始め、著書多数。

## 橋本 久美子 (はしもと くみこ) 氏

(株)吉村 代表取締役会長

1982年日本女子大学文学部国文学科卒業。

82年吉村紙業(株)(現 (株)吉村)入社。経理・営業事務・茶業界情報誌「茶事記」取材を担当。86年出産のため退社。以後、契約社員として「茶事記」を担当。

98年取締役経営企画室長として復職。2005年代表取締役社長に就任。08年デジタル印刷機によるパッケージ加工プロジェクト「エスプリ」を開始。13年(株)吉村へ社名変更。25年代表取締役会長に就任。

## 【主な受賞歴・公職】

2010年小学生の日本茶イベント「T-1グランプリ」事務局。13年ディースクープ(デジタル印刷世界ユーザーコンテスト)パッケージ部門でグランドウィナー。O-CHAパイオニア賞チャレンジ賞受賞。16年経済産業省「はばたく中小企業300社」、17年経済産業省「新ダイバーシティ企業100選」受賞。18年第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 中小企業基盤整備機構理事長賞受賞。21年東京商工会議所「勇気ある経営大賞」奨励賞受賞。22年東京都テレワークアワード大賞受賞。

(一社)東京中小企業家同友会 代表理事。中小企業家同友会全国協議会女性部連絡会代表。23年東京都女性活躍推進大賞 大賞受賞。商工会議所品川支部 副会長。

## 浜 直樹 (はま なおき) 氏

富士フィルムビジネスイノベーション(株)  
代表取締役社長・CEO

1962年東京都出身。86年慶應義塾大学経済学部卒業後、富士写真フィルム(株)(現・富士フィルム(株))入社。ディスプレイ材料事業部長兼高機能材料開発本部次長などを歴任後2017年執行役員、18年には取締役執行役員に就任。21年富士フィルムビジネスイノベーション(株)取締役専務執行役員、22年より同代表取締役社長・CEOに就任、現在に至る。

富士フィルムビジネスイノベーション(株)は、1962年に富士ゼロックス(株)として創立、2021年現社名に変更。培ってきたデジタル技術やビジネスプロセス変革に関する知見を活かし、知識と情報の効果的な利活用に向けた、お客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援している。

## 古屋 星斗 (ふるや しょうと) 氏

リクルートワークス研究所 主任研究員  
『働き手不足1100万人』の衝撃 2040年の日本が直面する危機と“希望”著者

リクルートワークス研究所主任研究員、一般社団法人スクール・ネットワーク代表理事。

2011年一橋大学大学院社会学研究科 総合社会科学専攻修了。同年、経済産業省に入省。産業人材政策、福島復興・避難者の生活支援、政府成長戦略策定等に携わる。17年より現職。

労働市場分析、組織・人材研究を専門とする。内閣官房地域働き方・職場改革等推進会議構成員。大阪府学校教育審議会審議員。早稲田大学教育・学術研究院非常勤講師。

著書:『なぜ『若手を育てる』のは今、こんなに難しいのか』(日本経済新聞出版)、『『働き手不足1100万人』の衝撃』(プレジデント社)、『会社はあなたを育ててくれない』(大和書房)他多数。

## 渡部 恒郎 (わたなべ つねお) 氏

元 (株)日本M&Aセンターホールディングス 取締役

大分県別府市生まれ、大阪府育ち。

京都大学在学中に起業を経験の上、日本M&Aセンター入社。中堅・中小企業M&AのNo.1コンサルタントとして日経ヴェリタスに取り上げられるなどM&A業界を牽引してきた業界再編M&Aの第一人者。2020年同社最年少で取締役に就任。20年11月には国内の時価総額1兆円以上企業における最年少の常勤取締役となった。23年3月31日に日本M&Aセンターホールディングスの取締役を辞任。

膨大な企業の決算書分析をしてきた経験や多くの取締役会に参加した経験を踏まえて、M&A、企業価値向上、コーポレートアクション、コンプライアンス等の専門家としてスタートアップから上場企業までサポートしている。実績に、(株)Geoloniaの社外取締役による伴走など。

(株)サイメド 社外取締役、LDT(株) 社外取締役、(株)BuySell Technologies 社外取締役

## 中空 麻奈 (なかぞら まな) 氏

BNPパリバ証券(株) グローバルマーケット統括本部 副会長  
チーフ クレジットストラテジスト・チーフ ESGストラテジスト

慶應義塾大学経済学部卒業、一橋大学大学院修士課程修了(経営)。野村総合研究所入所。郵政省郵政研究所出向後、1997年野村アセットマネジメントに転籍、クレジットアナリストとして金融セクター、ソブリンを担当。以降クレジットアナリストに従事。2000年モルガン・スタンレー証券に移籍、事業会社セクターを担当。04年JPモルガン証券に移籍、クレジット調査部長として全セクターを担当。08年BNPパリバ証券にクレジット調査部長として入社、11年より市場調査本部長、18年7月からチーフESGアナリストを兼務。20年2月より現職。

財政制度等審議会財政制度分科会起草委員、税制調査会委員、国税審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員などを歴任。前経済財政諮問会議議員、日本EU学会会員。

著書:『金利上昇は日本のチャンス』『ユーロ連鎖不況』『早わかりサブプライム不況』『図解ソブリンリスク早わかり』『グローバル金融規制の潮流』など。

# 九州生産性大学経営講座～九州一の歴史と規模を誇るマネジメントスクール～

## 概要

九州産業界の提唱により、昭和34年に創設された総合的人材育成機関であり、地元企業・労組はもとより、様々な組織・団体からご参加いただき、これまでに2,196組織、30,458名の方々が本講座を修了されております。

本年度は、

- ①トップを囲む懇談会をはじめとして、②経営戦略コース ③マネジメント能力開発コース ④主任・係長育成コース
- ⑤人事戦略コース ⑥経営財務コース ⑦コストダウン実践コース ⑧マーケティング戦略コース
- ⑨ビジネス法務コース ⑩キャリアデザインコース ⑪U-29 未来キャリアコース
- ⑫データドリブン基本コース(オンライン特設コース)

以上12コース編成で実施いたします。(p10をご参照ください。)

## 理事・運営委員名簿

2026年1月現在(企業名50音順・敬称略)

### 理事長

小笠原 浩 (株)安川電機 代表取締役会長

### 理事

高橋 靖英 (株)大分銀行 取締役頭取	上野 総一郎 南国殖産(株) 代表取締役社長
西山 勝 九州電力(株) 代表取締役社長執行役員	長尾 亜夫 西日本鉄道(株) 相談役
江川 和宏 黒崎播磨(株) 代表取締役社長	中田 昌宏 日本製鉄(株) 常務執行役員九州製鉄所長
森 拓二郎 (株)十八親和銀行 取締役会長	甲斐 隆博 (株)肥後銀行 顧問
長木 哲朗 トヨタ自動車九州(株) 代表取締役社長	杉田 浩二 (株)宮崎銀行 取締役頭取

### 運営委員

運営委員長 津野 喜久代 九州電力(株) 執行役員人材活性化本部長  
副運営委員長 今村 健二 (株)オーレックホールディングス 代表取締役社長

田原 幸男 (株)RKKCS 経営管理本部副本部長	田中 勉 (株)正興電機製作所 取締役専務執行役員
本村 聖一 (株)イ・アエラ 取締役執行役員事業推進部部长	川崎 貴之 全山形屋労働組合 中央執行委員長
金子 亮輔 イオン九州(株) 執行役員人事総務本部長	吉野 達雄 (株)大銀経済経営研究所 代表取締役社長
吉田 功 (株)井筒屋 取締役常務執行役員	森山 一繁 大電(株) 取締役電線事業部長
小川 浩二 (株)岩田屋三越 取締役執行役員総務・経営企画部長	岩本 功鶴 鶴崎海陸運輸(株) 人事部長
猪股 高士 (株)大分銀行 執行役員人材開発部長	藤本 孝 (株)DENKEN 代表取締役社長
天本 亮暢 (株)オーレック 第1製造部部长	下田 護 (株)電盛社 コーポレート本部人材開発部担当部長
宝地 義彦 (株)鹿児島銀行 人事部長	坂田 朋子 (株)電通九州 ビジネス統括局経営企画部長
福島 真理子 (株)カメイホールディングス 経営企画部人材開発担当部長	鶴田 利浩 東亜工機(株) 取締役総務部長
大西 規之 九州電力(株) 人材活性化本部社員研修所教育推進グループ長	魚住 亨広 TOTO(株) 生産技術推進部製造革新推進グループ
古賀 靖朗 九州電力(株) 人材活性化本部人事部長	平井 恭夫 TOTO(株) 執行役員財務・経理本部長
長瀬 孝博 九州電力(株) 地域共生本部法務部長	阿部 真一 (株)上電機製作所 製造本部生産・改善統括部生産技術グループマネージャー
堀 正英 九州電力(株) 人材活性化本部社員研修所長	河野 佳奈 トキハ労働組合 執行委員長
柳 健吾 九州電力労働組合 本部書記長	佐世 賢文 (株)戸高鉱業社 常務取締役総務部長兼資材部長
香川 美津子 九州旅客鉄道(株) 人事部長	野村 春仁 南国殖産(株) 総務人事統括部部长
原 慎義 九州旅客鉄道(株) 総務部法務室室長	堀内 悠太郎 (株)西日本シティ銀行 人事部人材開発室主任調査役
鬼束 善史 九州労働金庫 専務理事	沖本 浩司 西日本鉄道(株) 総務部法務担当部長
堀之内 宏俊 霧島ホールディングス(株) 取締役管理本部本部長	垂見 憲明 西日本鉄道(株) 人事部人材開発課課長
林 いづみ 熊本製粉(株) 執行役員企画マーケティング部部长	安藤 克己 西日本プラント工業(株) 人材管理部長
井原 宏 熊本トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	柘植 隼 日産自動車九州(株) 工務部生産計画課IE・TQMグループ主担
恒松 孝二 (株)クラブティア 理事 クラブティアアカデミー学長	戸田 優 日本製鉄(株)九州製鉄所 生産技術部生産技術室
首藤 英樹 (株)グリーンクロスホールディングス 取締役監査等委員	山本 太喜雄 日本製鉄八幡労働組合 副組合長
吉田 猛 黒崎播磨(株) 取締役常務執行役員	小林 一美 日本郵政グループ労働組合 九州地方本部 執行委員長
濱 治和 KMバイオロジクス(株) 人事部長	川村 耕一 (株)博多大丸 業務推進部長
今別 誠 小倉合成工業(株) 代表取締役社長	櫻井 智規 (株)博多大丸 取締役営業統括部長
末次 隆 西部ガスホールディングス(株) 執行役員人材戦略部長	上村 慎吾 (株)肥後銀行 人事部長
横尾 素道 西部ガスホールディングス(株) グループガバナンス部長	山崎 雅行 日之出水道機器(株) 執行役員ストラクチャーマネジメントユニットリーダー
福田 峻 西部ガス労働組合 中央執行委員長	簡 貴弘 (株)福岡銀行 人事部長
千綿 泰隆 (株)佐賀銀行 人事部部长	澤 美子 福岡国際空港(株) エアライン営業部長
井上 英夫 佐賀西信用組合 理事長	島内 高英 松尾建設(株) 管理本部能力開発・人事部統括
首藤 和彦 三和酒類(株) 執行役員総務本部長	早坂 健 三菱ケミカル(株) 九州事業所人事グループ長
熊川 也 Gcomホールディングス(株) 経営品質事業部事業部長代行	宗 治 三菱重工(株) 長崎造船所所長代理
岡 勇志 (株)SYSKEN 取締役経営管理本部長	上村 哲司 宮交ホールディングス(株) 常務取締役
平岡 健治 (株)十八親和銀行 人事部長	湯川 康市 (株)宮崎銀行 人事部長
重岡 敏一 (株)新出光 代表取締役専務執行役員	村上 芳伸 (株)安川電機 生産技術部生産盤設計課課長
四海 秀之 (株)新菱 経理部長	井手 義雄 (社医)雪の聖母会 聖マリア病院 理事長

## ご参会申込要領

### 1. 申込方法について

- (1) WEBからのお申込みをお願いいたします(1口2名まで登録可能)。お申込み後、当本部にて入力内容を確認した後に、「申込み確定メール」をお送りいたします。
- (2) 申込確定メールでは、①請求書、②開講課程の案内のURLをお送りします。お手数ですがWEBからダウンロードいただきますようお願いいたします。
- (3) セキュリティ上、WEBからのお申込みができない場合は、「九州生産性大学申込書(PDF版)」を当本部HPより出力し、必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。

申込締切日：2026年4月16日(木)

### 2. 参会費について(1口につき・消費税込 \*1口2名登録制)

九州生産性本部賛助会員企業の方	352,000円
九州生産性本部ならびに九州労組生産性会議(九労生)の会員労組の方	176,000円
未会員企業・労組の方	440,000円

### 3. 参会費納入について

- (1) 請求書を出力(ダウンロード)いただき、記載の銀行口座にお振込をお願いいたします。
- (2) お支払い期限は4月開講課程オンライン配信開始日(4月23日)までとさせていただきます。
- (3) 分割払いをご希望の場合は半額以上を開講日までに、残金については支払予定日と金額を通信欄に明記願います。残額の最終納入期限は2026年8月31日とさせていただきます。
- (4) 申込み後のキャンセルは、直接当本部までお電話ください。但し、4月17日以降はキャンセル料を頂戴いたします。
  - ・4月17日～22日 参加費の 50%
  - ・4月23日以降 参加費の100%

### 4. その他

- (1) 1口2名登録制となりますので、1例会に2名ご参加いただけます。毎月の例会ごとに、登録メンバー以外の方が交替・代理でご出席いただいても結構です。
- (2) 講演は録音不可(オフレコ)となっておりますので、ご欠席の場合は代理出席をご配慮いただけますと幸いです。

## お申込みの流れ

<参加者がお決まりの場合>

**正式申込み**

<参加者がお決まりでない場合>

**予約申込み**

**WEBより申込み【先着順】**

九州生産性大学

検索



※必要事項をご記入の上、お申込み・ご予約をお願いします。

**「申込受付メール」が自動配信で届きます**

※この時点ではまだ申込確定ではございません。

**「予約受付メール」が自動配信で届きます**

※この時点ではまだ予約確定ではございません。

※30分以内に自動配信メールが届かない場合は、裏表紙記載のお問い合わせ先までお電話ください。

**「申込確定メール」が届きます**

「申込確定メール」をもって受付完了といたします

※当方で入力内容、空き状況等を確認後、受付を確定いたします。  
 ※①請求書 ②開講課程のご案内 のURLを記載した申込確定メールをお送りいたします。

**「予約確定メール」が届きます**

「予約確定メール」をもって受付完了といたします

※予約は**3週間(21日)有効**となっております。**有効期限を過ぎると無効となりますのでご注意ください。**  
 なお、3月26日(木)以降の予約については、有効期間が申込締切日の4月17日(木)までとなります。

**「請求書」をダウンロードし  
振込手続きをお願いします**

**「開講課程のご案内」をダウンロードし、  
ご確認ください**

**正式申込み**

参加者が決まり次第、予約確定メールに記載のURLより正式申込みをお願いします

**コースごとの受付状況(受付中・残席わずか・キャンセル待ち)を  
当本部ホームページで確認できます**

学習効果の向上と講座運営の都合上、各コースに定員を設けております。各コースの受付状況を随時ホームページに掲載しております。お申込みの前に、ご確認くださいませと幸いです。  
 定員に達した場合は、キャンセル待ちの受付となります。お早めの申込みをお願いします。

※参加者確定にタイムラグがあります。残席わずかの場合は、申込時には満席の場合がありますのでご了承ください。

コース	受付状況
トップレベル研修会	受付中
経営戦略コース	受付中
マネジメント能力開発コースA	受付中
マネジメント能力開発コースB	受付中
主幹・専攻管理コースA	受付中
主幹・専攻管理コースB	受付中
人事戦略コース	受付中
経営財務コース	受付中
コストダウン実践コース	受付中
マーケティング実践コース	受付中
ビジネス実践コース	受付中
キャリアデザインコース	受付中
U・I・J未来教育キャリアコース	受付中
福岡商大一年級修習コース	受付中

# 第68期 九州生産性大学経営講座 コース一覧

開講課程  
4月23日～5月31日

コース別研修  
5月～11月

修了課程  
12月8日

No	コース名	日数 <sup>注1</sup>	主な対象	おすすめのポイント	参加費(税込) <sup>注2,注3</sup>
1	トップを囲む懇談会 ※1口2名登録制(交替・代理出席可)	8日間	◎経営トップ ◎役員(取締役、監査役)、支店長・支社長クラス ◎労働組合幹部	各分野で活躍する専門家を各月2名ずつ招き、経営・経済・時事的な話題等について質疑応答を交えオフレコにて解説し、企業・労組の発展のヒントを得ていただきます。	会:352,000円 未:440,000円
2	経営戦略コース	16日間	◎部長クラス ◎中小企業の経営幹部、後継者 ◎金融機関などで取引先の経営相談、経営指導にあたられる方	経営戦略の基本から機能別戦略まで、ケーススタディやワーク、特論などを通して様々な角度から徹底的に学びます。他社の幹部候補との人脈形成も魅力の一つです。	会:363,000円 未:451,000円
3	マネジメント能力開発コース(A・B・C)	16日間	◎課長クラス ◎管理職候補の方 ◎自らのマネジメント能力を高めたい方	管理職に求められるマネジメント能力について、グループ討議、個人演習、発表を繰り返し行い、職場での実践力を高めます。毎月の事前課題と振り返りにより管理者としての悩みの共有や知識の定着を図ります。	会:363,000円 未:451,000円
4	主任・係長育成コース(A・B)	16日間	◎主任・係長クラス またはこれに準ずる方 ◎チームの運営や担当プロジェクトを進めるうえで、必要なスキルを身につけたい方	部下と上司の間に立ち、自らの業務も遂行するためのコミュニケーションスキルやチームビルディング、問題解決、タイムマネジメント等について、実践的なワークや各月のレポートを通じて習得します。	会:335,500円 未:423,500円
5	人事戦略コース ※労使ペアでの参加を推奨いたします。	16日間	◎人事部門管理者・担当者 ◎労働組合役員・幹部 ◎人材の採用・育成・定着化について関心の高い方 ◎他社人事の方と交流をはかりたい方	採用戦略や離職防止、人材育成やエンゲージメント向上など、人事部門に欠かせない知識を学びます。各参加企業間の事例共有や、経験交流・人脈形成も魅力です。	会:363,000円 未:451,000円
6	経営財務コース	16日間	◎財務・会計・企画・管理部門の管理者、担当者 ◎労働組合役員 ◎財務・会計の知識を体系的に身につけたい方	ビジネスに必須である財務や会計の知識を参考図書やグループワークを通して基礎から応用まで段階的に学びます。	会:363,000円 未:451,000円
7	コストダウン実践コース ※製造業からの参加を前提とします。	16日間	◎製造・生産部門の管理・監督者、担当者 ◎生産管理、生産技術、調達などのスタッフ部門の方 ◎改善活動を推進する立場の方	製造・生産部門に必須な5Sの知識から、品質改善や改善活動の標準化、IoT活用まで、豊富な模擬演習や事例研究などを通してコストダウンの本質を学びます。	会:363,000円 未:451,000円
8	マーケティング戦略コース	16日間	◎マーケティングを体系的に学びたい方(販売促進、経営企画、商品企画・開発部門など) ◎営業・販売部門の管理者、担当者 ◎マーケティングセンスに磨きをかけたい方	市場ニーズを理解、分析するための考え方と知識を解説します。数々の事例研究・ワークで、マーケティングの実践手法を徹底的に磨きます。	会:363,000円 未:451,000円
9	ビジネス法務コース	9日間	◎ビジネスに必要な法務の基本を修得したい方	法律知識の基本とリスクマネジメントについて事例や判例を交え、様々な角度から学びます。グループディスカッションでは、他の受講者の意見や弁護士の見解を通して理解を深めます。	会:297,000円 未:385,000円
10	キャリアデザインコース 女性対象コース	11日間 ※オンライン特別講座を含む	◎職場で中心的な役割を担っている女性社員 ◎これからの活躍が期待される女性社員	職場でさらに活躍し、中心的な役割を担うために、今後の働き方・ありたい姿を描くとともに、実現に必要なスキルや知識を学びます。毎月フィードバックレポートを使い、学びを職場で実践し実行力を磨きます。	会:275,000円 未:363,000円
11	U-29 未来キャリアコース	11日間	◎20代の若手社員(入社3年目以上) ※2026年3月31日時点で29歳以下の方	これからの組織を担う若手社員に必要な高い視座と考える力を学びます。毎月の行動計画策定と実践の振り返りを通して意識づけをしていきます。	会:275,000円 未:363,000円
12	データドリブン基本コース オンライン開催	12日間 ※一部、通学あり	◎データの分析、利活用を進めたい方(所属部署は問いません)	主にExcelを使ったデータ分析の基本手法を学びます。勘と経験だけでないデータ思考による実践的な問題解決力を養います。	会:275,000円 未:363,000円

※各コースには定員を設けております。

注1:日数は開講オンライン配信・修了課程を含みます。 注2:参加費 会:賛助会員価格、未:未会員価格(一般企業)

注3:本懇談会以外への労働組合からのご参加の場合の参加費は、事務局へお問合せください。

## 生産性運動の三原則

### 雇用の維持・拡大

生産性の向上は、究極において雇用を拡大するものであるが、過渡的な過剰人員に対しては、国民経済的な観点に立って能う限り配置転換その他により、失業を防止するよう官民協力して適切な措置を講ずるものとする。

### 労使の協力と協議

生産性向上のための具体的な方式については、各企業の実情に即し、労使が協力してこれを研究し、協議するものとする。

### 成果の公正な分配

生産性向上の諸成果は、経営者、労働者および消費者に、国民経済の実情に応じて公正に分配されるものとする。

## 生産性の精神

生産性とは、何よりも精神の状態であり、現存するものの進歩、あるいは不断の改善をめざす精神状態である。

それは、今日は昨日よりもより良くなし得るという確信であり、さらに、明日は今日に優るという確信である。

それは、現状がいかに優れたものと思われ、事実また優れていようとも、かかる現状に対する改善の意志である。

それは、条件の変化に経済社会生活を不断に適応させていくことであり、新しい技術と新しい方法を応用せんとする不断の努力であり、人間の進歩に対する信念である。

(ヨーロッパ生産性本部ローマ会議報告書より 1959年3月)

公益財団法人 九州生産性本部  
「九州生産性大学経営講座」



〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階  
TEL 092-771-6481/FAX 092-771-6490  
URL <https://qpc.or.jp/> E-mail [support@qpc.or.jp](mailto:support@qpc.or.jp)